



大 輪

発行：島根県社会福祉協議会内
島根県知的障害者施設保護者会連合会
松江市東津田町 1741-3
いきいきプラザ島根 5 階
TEL 0852-32-5976 FAX 0852-32-5982

VOL. 46

令和元年8月発行

「理解」し「行動」を

島根県知的障害者施設保護者会連合会運営委員 福間 正人

先般、6月17日に島根県民会館において、島根県知的障害者施設保護者会連合会理事会が開催され、平成30年度の事業並びに決算報告、及び、令和元年度の事業計画と予算案が提案され、すべての議案が出席者の賛成多数で承認されました。また、会費値上げなどを含む県連合会の運営経費等についての説明も行われました。



しかしながら、これら提案内容などについて、他の人に説明できるほど理解された方は何人いらっしゃるでしょうか。出席できなかった方は別とし、出席いただいた方には失礼とは思いますが、私は理事会の場でそう感じました。皆さんも、各施設で種々な話をされるとき、聞いている人たちが話の内容を十分理解していただいていると言える施設はそんなに多くないと思います。

近年特に、施設の利用者の高齢化についてなど種々の環境の変化が起きているのですが、法律などの制約があるものの、これまでのように、国・県等の言うことをそのまま聞いてしまうようでは、今後、施設の利用者がどうなるだろうとってしまうこともあります。

そこで、これからの時代は、種々の面で今以上の理解をしていくよう努力することが必要ではないでしょうか。自分が理解したうえで役員など上の方に積極的に質問や要望ができるようにならなければいけないと思います。これは、私を含め、すべての方に言えることでしょう。会員一人ひとりが積極的に関わることで、各施設の保護者会・家族会や県連合会、ひいては全施連など、各団体の活性化となり、それぞれの団体が新しい行動をしようとした際に、力強い支えになるのではないかと考えます。

さらに、全国知的障害者施設家族会連合会より新しい施設の在り方「地域共生ホーム」という本が、9月に発行の予定です。この機会に、会員の皆さま自身がこの本を手に取り、今後の施設のあり方、進むべき方向性など関心あることから読んでみることで、入居施設の変化や保護者・家族の集まりである全施連・県連合会の活動について関心が持てるようになるのではないかと、そうならば、役員でない会員の方々も、全施連の全国大会に参加し話を聞いてみたいというような行動を伴った積極的な機運が高まってくるのではないかと、そのような気持ちになることが、私たちの組織の更なる活性化を進め、行動する組織となるための要因の一つではないかと思うのです。



成年後見制度の「欠格条項」が削除されます

認知症や障がいのある人が成年後見制度を利用した場合、弁護士や公務員、警備員などの資格や地位が自動的に失われる「欠格条項」を原則として廃止する『成年後見制度適正化法』が、本年6月7日、参議院において全会一致で可決、成立しました。

欠格条項とは

これまで、成年後見制度を利用して被後見人になると、持っている資格が一律に失われる仕組みとなっており、新たに取得することも制限されていました。このように被後見人を職種・資格・業務などから排除する規定を、欠格条項といいます。

障害者の欠格条項はいつからあるのでしょうか

判断能力に問題があるとされる人を保護する法律として日本に最初にできたのは明治時代です。その法律というのは『禁治産・準禁治産制度』というもので、禁治産という言葉にはその文字のとおり、「財産を治めることを禁ずる」という意味もあり、この法律には、障がい者を能力が劣るもの、判断能力に問題があるものとして、行為を制限する欠格条項が設けられ、そのため制度への誤解、障がい者への偏見を広めました。基本的人権の上でまだまだ多くの問題があったのです。

そのような問題を払拭するために1999年の民法改正により制定されたのが、『成年後見制度』です。

しかし、成年後見制度が導入されても、障がい者は判断能力が欠ける状況にある者という概念は依然として引き継がれ、欠格条項を盛り込んだ法令は残りました。



本来は認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分でない人の財産や権利を法的に守る制度にもかかわらず、これを利用すると欠格条項により一律に公務員や警備員の職を失ったり、医師や弁護士の資格を失ったりすることで、かえって制度を利用する人の権利を制限していたのです。

また、『成年後見制度』では、被後見人は判断能力が欠ける状況にある者が対象となるため、選挙権も与えられてきませんでした。2013年の公職選挙法改定により撤廃されました。しかしそれ以外の欠格条項は残ったままで、2016年に成立した『成年後見制度利用促進法』でも欠格条項の撤廃は実現せず、さらに3年後の2019年ようやく『欠格条項削除法』が成立したのです。

どのような見直しが行われるのでしょうか

成年後見制度を利用すると、成年後見人や保佐人をつけられた本人(被後見人)は医師、税理士等の資格や会社役員、公務員などの地位を失うなど、欠格条項を定める180以上の法律が一括で改正され、それぞれの欠格条項が削除されることになります。

新たな法律では、心身の障がいについてそれぞれの職種・資格・業務などに必要な能力があるかどうかを個別に判断する個別審査規定へと改められます。具体的な仕組みについては、施行までに整備され、運用していくことになります。

障がい者の社会参加が進むように

成年後見は現在約20万人が利用しており、欠格条項の対象とされている人はその9割を占めるといわれています。

成年後見制度そのものの利用者は認知症の高齢者が中心ですが、年齢や社会的な状況を考える

と、欠格条項によってより大きな影響を受けるのは知的障がいのある人です。

例えば公務員であれば、役所・役場だけでなく、公立の施設の管理や公園の清掃などさまざまな職場があり、それらで働く知的障がいのある人もたくさんいます。また、たとえば介護士や社会福祉士など多くの資格が取得できるようになります。障がいのある人の声を直接経営に反映させるため、社会福祉法人やNPO法人等の理事や、会社の役員として知的障がいのある人を置くことも考えられます。

これらの働く権利を、成年後見制度を利用しても失う心配がなくなり、また資格を取得できるようになることは、大きな前進といえます。



お知らせ

私たちの思いがついに本になりました！

地域共生ホーム

—知的障害のある人のこれからの住まいと暮らし—

新しい生活施設のあり方に関する提言 —家族が求める暮らしの在り方—
親の思いを社会に届けたい

全国知的障害者施設家族会連合会 編著 A5判・約 290 頁

☆9 月発行

会員価格 1,500 円＋税

知的障がいのある人が、家庭的な慈しみあいと支えあいを柱に、生涯にわたって快適で安心した暮らしを営む場の実現は、知的障がいのある人とその家族の切実で当然な願いです。

本書は、知的障がいのある人のこれからの地域での暮らしの在り方を、自ら学び、行政・事業者関係者の協力・協働の場を提言していくための必読書です。

ご購入については、施設の保護者(家族)会で取りまとめをいたします。

島根県知的障害者施設保護者会連合会では、この本をもとに研修会も実施します。

お一人一冊購入いただき、まずはお読みください。これからの施設の在り方について勉強し、どう行動すべきか一緒に考えましょう。知は力なり！

大輪への寄稿を募集します

日頃感じていること、日常の出来事など自由に書いてご投稿ください。

会員の皆様と共有したい情報や写真も大歓迎です。

また、保護者会連合会へのご意見もお寄せください。

送付先

〒690-0011 松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根内
島根県知的障害者施設保護者会連合会

TEL: 0852-32-5976 FAX: 0852-32-5982

Eメール: nitta-n@fukushi-shimane.or.jp

ご応募をお待ちしています。

令和元年度しまね県民福祉大会

日時 9月21日(土)13:00~16:00

会場 島根県民会館 ホール

13:00~ 式典

14:30~ 講演

テーマ:地域活性化の決めてはこれだ!

「ご近所の底力・取材活動から」

講師:堀尾正明氏(フリーキャスター)

12:00~16:00 **WakuWakuふれあいマルシェ**

※会場周辺の駐車場が限られているため、自家用車でのご来場はお控え
いただき、公共交通機関の利用をお願いします

入場
無料



第15回

全国知的障害者施設家族会連合会 全国大会inみやぎ

福祉の後退を許さない!
~真の共生社会を目指そう~

過去10年余の活動から生まれた、真の共生社会をめざす新しい施設実現の
『羽ばたけ!地域共生ホーム』を道しるべに、新たな決意で迎える全国大会です!

日時 2019年10月7日(月)~8日(火)

会場 宮城県仙台市 ホテルメルパルク仙台

参加費 6,000円(交流会7,000円・宿泊費別)

締切 8月30日(金)

第6回全国手をつなぐ育成会連合会連合会 全国大会熊本大会

一人ひとりを認め合う社会の実現 ~熊本のこころを全国に~

日時 2019年11月23日(祝)~24日(日)

会場 熊本県熊本市 熊本城ホール

参加費 5,000円 本人大会3,000円

(交流会・宿泊費別途)

締切 8月30日(金)



※ いずれも〆切間近です。

参加ご希望の方は、巻頭の事務局あてお問い合わせください。